

パールが創る、すべての打楽器奏者
指導者へ向けたフリーマガジン

the *Percussionist*

ザ・パーカッションリスト

2023

2023年度 全日本吹奏楽コンクール 課題曲特集



高鍋 歩

Osaka Shion Wind Orchestra
打楽器奏者



篠崎 史門

神奈川フィルハーモニー管弦楽団
首席ティンパニ・打楽器奏者



中山 航介

京都市交響楽団
ティンパニ奏者



関 修一郎

九州管楽合奏団
ティンパニ・打楽器奏者

課題曲 推奨楽器案内



平尾 信幸

神奈川フィルハーモニー管弦楽団
打楽器奏者



Pearl®

《徹底解説》2023年度 全日本吹奏楽コンクール 課題曲 I

行進曲「煌めきの朝」

(第32回朝日作曲賞受賞作品)

牧野圭吾

1



《徹底解説》2023年度 全日本吹奏楽コンクール 課題曲 II

ポロネーズとアリア ～吹奏楽のために～

宮下秀樹

2



解説:

神奈川フィルハーモニー管弦楽団
首席ティンパニ・打楽器奏者

篠崎 史門

Shimon Shinozaki

解説:

Osaka Shion Wind Orchestra 打楽器奏者

高鍋 歩

Ayumu Takanabe

全体に転調が多く、打楽器も「グロッケンと
ヴィブラフォンのユニゾン」は今までのマーチ
にはなかった組み合わせで、新鮮です。まさに
煌めくようなサウンドが印象的な楽しい作品!
では楽器ごとに見ていきましょう。

スネアドラムは、トリオまで 8 分音符と 16
分音符が切り離されているか、繋がっている
か、細かく記されています。

切り離されている場合(例えば 2 小節目)
は、16 分音符の方に少しウェイトがかかりま
すし、繋がっている場合(例えば 8 小節目)は
8 分音符にウェイトがかかります。もちろん 9
小節目のように例外もありますが、基本は記譜
がそのままアーティキュレイションの指示になっ
ており、わかりやすいと思います。ただし、フレ
ーズを大きくとり、大きな流れを作るように心
がけてください。あまりアーティキュレイション
にこだわりすぎると、フレーズが短くなり、3 センチ
ごとに切れているスパゲティのようになります。
また、この曲では練習番号が変わる直前をどう
処理するか、が鍵となります。収めるのか、少し
盛り上げるのか、現状維持か。同じ動きをする
他の楽器がどうするのか、それに沿うように演
奏すると、より緊密な合奏になります。

大太鼓とシンバルについて、これは毎年ど
の先生方も言及されますが、大太鼓のパート

ナーは、スネアドラムではなく、シンバルです。
シンバルは、できるだけ大太鼓の隣で演奏するよ
うにしましょう。シンバルに、8 小節目にディミヌ
エンドが出てきますが(しかも *p* まで落とせど)
打った後どうしようもないのに、どうするか。通
常なら上向きに広げるところを下に向かって広
げるか、そもそも打った後広げないようにする
か。そっと胸(腕でも可能です)で止めるようにし
て減衰させる方法もあるでしょう。おおいに悩ん
でください。

転調の多い曲ですので、大太鼓はチューバ、
コントラバスなどベースを担当する楽器と共に
「和音の推移」を把握しておくことは大事です。
パート譜の見目はシンプルですが、ベースの
譜面を見てニュアンスを揃えようと、演奏する手
掛かりを得やすいと思います。*f* や *ff* の指示
が多いですが、これは全体のサウンドが、という
意味です。一人(二人)で勝手に盛り上がらない
ように(笑)気を付けましょう。

グロッケンとヴィブラフォンですが、同時に出現
することが多く、マレットの選択に悩むところ
です。①どちらもハードマレット②グロッケンは
ハードだけ③ヴィブラフォンは柔らかめ④グロッ
ケンを少しソフトなマレットで、ヴィブラフォン
はハード⑤どちらも柔らかめ、の 4 択になるか
と思いますが、これは合奏の中で聴いてみないと
分かりません。パートの中だけで判断はでき
ませんので、どういう指示にも対応できるように

マレットの準備をしておいてください。ただ、
ヴィブラフォンは練習番号 [L] 以降、ほとんど
最高音あたりを打つため、あまりソフトなマ
レットでは音が聴こえないと思われます。あと、
時々質問を受けるのですが、ヴィブラフォンは
特に指示がない場合、モーターはオンです
(モーターをオフにする場合は、*motor off* と記
されるのが一般的です)。ペダリングについて
も全く指示がありませんが、ずっと踏みっぱな
しだと音が混ざり過ぎて濁って聴こえる可能
性があるため、スケールの時はハーフペダル
か場合によってはノンペダル、トリルのところ
で踏む、など、クリアに聴こえる方法を研究し
てみてください。

どちらもほぼほぼスケールででき上っている
譜面ですが、スケールの最後にトリルがある
ことが多く、右利きの人は右手からスケールを
始めたくても、最後のトリルで右手と左手が交
差するため、左手から始めた方が楽、という場
面が多くあります。最初はゆっくりから練習す
ると思いますが、ゆっくりの時はできた手順が
速くなると難しくなったりしますので、手順に
はご注意ください。

今年度の課題曲 II は、その名の通りポロネーズとア
リアの 2 つの部分で構成されています。

ポロネーズとは、ポーランド発祥の舞曲で3拍子の
ゆったりとした民族舞踊から発展されています。
また、1 拍目に16分音符の刻みがある、
ズンタカタタタタタ【譜例1】といったリズムが刻ま
れる事が多いことが特徴です。そして、アリアといえ
ば独唱曲ですが、オペラなどで歌手が1人でアリアを
歌った後等、会場全体が拍手喝采になるほどの盛り
上がりを見せる見せ場です。

さて、そのようなこの曲の打楽器パートをどのように
演奏したら良いか各場面の演奏のヒントになれば嬉
しいです。

打楽器は、バンド全体の世界観や色彩感をとても作
りやすい楽器です。
例えば [A] のポロネーズに入る部分。ホルンの冒頭
から、何が始まるんだろう!というワクワクから、たつた
2音でこのポロネーズの世界観に入り込ませる役割
を持ったり、[C] のアリアの部分に場面が変わる時の
サスペンドシンバルが色彩感を変えたりと、この曲で
も打楽器が効果抜群に使われていますので順番に見
ていきたいと思います。

[A] ポロネーズ部分、ティンパニとトムトムは同じ音
形ですが、そこにバスドラムが加わり3人で和音を奏
でると思って演奏しましょう。
音形はとも力強く、とても正義感を感じますが、ア
タックが出過ぎないようにティンパニの和声感に寄
せると音がブレンドして良いと思います。

[13小節目]以降、スネアドラム、カスターネット、タンバ
リンのリズムは、先程のズンタカタタタタ
【譜例1】のリズムを基本にしているという事を忘れず
に、2拍目や3拍目に16分音符や3連符が出てきても
【譜例2】、リズムが転んでしまったり、重くなってしま
わないように注意しましょう。

また、リズムだけでなく、音数が増える事により、その
拍だけ音量が大きく突出して聞こえてしまう危険が
あります。打楽器セクションが曲全体を通し、基本リ
ズム感の一貫性が保たれるよう、練習すると良いと
思います。

[C] の1小節前は、ポロネーズの特徴的なフレーズ
の終わり方で、2拍目に重さを持ってきて、3拍目の
八分音符は軽くなるように演奏しましょう。【譜例3】
特にティンパニとスネアドラムはロールの後ですから
、急がず丁寧に3拍目の音に向かえたら良いです。

[E] は6小節、[F] は8節と短い場面ですが、それ
ぞれ場面が急展開していきますので、色彩が自在に
変化して聞こえるよう、音色を研究しましょう。

[E] では *mf* が出てきますが、ここであまり大きい
音やアタックが強すぎる音を出すと全体のバラ
ンスを損ないますので、響きとアタックのバランスが
良くなるように打面に当たる速度を調整しましょう。
クラッシュシンバルはバンド全体を包むような響き
が出る豪華な感じも出つつ、メチャクチャカッコイ
いと思います。

[G] アリアに入る前[56]小節目からのサスペンドシ
ンバルは、アリアの世界の扉を開くような音作りがで
きると良いと思います。
他の楽器全てでデクレッシェンドで終わるのに対し、
1人だけクレッシェンドしていますので、頑張って音
量を大きくしようと思わなくても、自然にクレッシェ
ンドして聞こえますので、柔らかく暖かい響きになるよ
うに演奏してみてください。

また、アリア部分で特に印象的なのは、[I] のユー
フォニアムとクラリネットとの2人のソロに寄り添うよ
うに入ってくるトライアングルだと思います。
小さな音ですが、瘦せた音ではなく、響きの豊かな
キラッとした哀愁漂う音で演奏したいです。
難しいですが、あまり細すぎなく、ある程度太いビ
ーターを使い、アタックが出過ぎないように練習すると
良いと思います。

ポロネーズに戻ってくる [J] の場面ではティンパニ
とスネアドラムから始まりますが、前半同様、リズム
感や空気感を損なわぬよう、小さな音でもしっかりと
質量のある演奏を心がけましょう。

[M] からのリズムは、打楽器と金管とリズムを刻んで
いる人数も多いので、リズム感や粒を出しながら、音
量バランスをとり[112]小節の2.3拍目のクレッシェ
ンドでバンド全体を1段階大きくする余力を残すと締
まると思います。

ティンパニは、リズム感や粒を出すために硬すぎる
マレットを使いますと、音程感が潰れてしまったり、
軽く聞こえすぎてしまう危険があるので、私がこの曲
を演奏するのであれば、ある程度頭のサイズがある
マレットを使用します。

そして最後に、同じ作曲家の別の曲やポロネーズや
アリアと名前が付く他の曲もいっぱい聴きましょう。
そうする事で、作曲家の癖やこの曲だけを練習して
いたら想像できなかったアイディアをもらえたりする
と思います。
例えばオーケストラ曲のポロネーズだったら、ティン
パニがこうしていてカッコよかったとか。
ショパンの英雄ポロネーズでは、ピアノはこうアプ
ローチをしているから、打楽器もこういうアプローチ
はありなんじゃないか?
とかそういう発見も、また一つの楽しみになってもら
えたら嬉しいですね!
また、将来演奏するであろう、別の曲を攻略するとき
の知識の土台として役に立ててくれると思います!

是非、皆で音楽を楽しみましょう!!

【譜例 1】

【譜例 2】

【譜例 3】

New Products



NEW コンサートトム 4 点セット

ワイドなダイナミクスと解像度の高いサウンドを誇る「フィルハーモニック・シリーズ」のシングルヘッド「RFP」コンサートトム。コンサートトムの最もポピュラーなサイズ(10",12",14",16")4台をピックアップして、さらにスタンドもパッケージし、お値打ちな価格に設定した「セット」です。

品番 PTRP0246D/SET #384 ネイチャーブラック
価格 ¥389,400(税込価格) ¥354,000(本体価格)

セット内容 10"(バーチ/メイプル) 12"(メイプル)
14",16"(マホガニー/メイプル)
トムスタンド T-930(x2)

New Products



NEW シングルヘッド・コンサートトム 4 点セット

優れた音圧と音色を誇る「フィルハーモニック・シリーズ」のシングルヘッドトム。その最もポピュラーなサイズ(10",12",14",16")4台をピックアップして、さらにスタンドもパッケージし、お値打ちな価格に設定した「セット」です。シングルヘッドならではの明確なピッチ感を発揮し、チューニングも決まりやすい偶数インチの組み合わせです。

品番 PTAS0246/SET #210 マットウォールナット
価格 ¥242,550(税込価格) ¥220,500(本体価格)

セット内容 マホガニー 6 プライシェル 10" 12" 14" 16"
トムスタンド CT-950(x2)

《徹底解説》2023年度 全日本吹奏楽コンクール 課題曲Ⅲ

レトロ

(2023年度全日本吹奏楽連盟委嘱作品)

天野正道

3



中山 航介

Kosuke Nakayama

解説:

京都市交響楽団ティンパニ奏者

ディスコビート、ロック、ラテン、ジャズ、ファンク etc... 音楽のジャンルは数あれど、これらをミックスして演奏していたすごい時代がありました。フュージョンやクロスオーバーと呼ばれるジャンルです。この曲もまさしくその頃の雰囲気音楽で、様々なジャンルの要素を見つけることができます。パート毎の解説の後に、場面毎の参考になりそうな曲を紹介させていただきます!是非ご参考までに...

<ドラムセット>

まず初めはハイハットとライドシンバルを叩かず練習してみましょう。

これがドラムのメロディーラインだと思って下さい。これらがバランスよく滑らかに演奏できてから刻みのハイハットとライドを入れてみましょう。特にフレーズとフレーズを繋げる際のフィルインははっきりしっかりと演奏しましょう。トムは特にしっかり鳴らしてあげましょう。

コンクールなので基本は譜面通りに演奏するべきですが、譜面に囚われ過ぎず、「アドリブのような」演奏を目指しましょう。

[B]からのライドシンバルは真ん中のカップをスティックのショルダーあたりで、高く硬い音を出しましょう。

ぜひ楽器にもこだわってみてください。

・スティック

チップでシンバルを叩いた時に発音がしっかりと出る物を選んで下さい。チップがボロボロの物や、太過ぎたり重たすぎる物はNGだと思います。是非学校にあるスティックで色々試してみてください。

<鍵盤打楽器>

曲想がコロコロと変わっていくので、マレットやタツ

ちもその都度あった物を選択していきましょう。アーティキュレーションを細かく書いているところに作曲家のこだわりを感じます。まず同じ動きをしている木管楽器などと一緒に口で歌ってみて下さい。ラララ~なのか、タララ~なのか、言葉を統一してみても良いと思います。この作業をすることで、ニュアンスをはっきりと統一させることができます。

・グロッケン

頭の半音階の下降系はウインドチャイムや木管楽器と同じく、真鍮などの金属系のマレットでキラキラしたスピードの速い音を出しましょう。

[E]に入る直前のこの一音は発音の柔らかさと余韻の長さが命です。マレットは極力アタック音の出ないものを選びましょう。

タッチとしては柔らかめですが、弱くなり過ぎてしまうと楽器によっては余韻が残らない可能性もあるので、柔らかく、しかし少ししっかり目に叩いてみましょう。

[E]から[F]はメロディーラインに溶け込む音色を目指しましょう。いなくなり過ぎず、主張し過ぎないマレットを選ぶと良いと思います。

・シロフォン

よく柔らかめのバチで演奏するバンドを見かけますが、この曲のシロフォンはむしろ主張していきましょう!シロフォンの音色に木管楽器が合わせていく、くらいでも良いかもしれません。タッチもしっかり鳴らした上でスピード感のあるストロークが良いでしょう。

・ヴィブラフォン

この楽器は生の音だとバンド内では音抜けが悪いので、重くて硬めのヴィブラフォン用のマレットを是非試

してみてください。モーターのオン・オフは特に指定がないので、合奏で色々試して決めましょう。こんな音が出たら最高です!↓

演奏 Gary Burton & hr-Bigband

曲名 Bag's Groove

<コンガ>

スコアの最初にちゃんとした奏法が細かく書いてありますね。今はYouTubeなど色々なツールで奏法を学ぶことができますので、やったことがない方はこれを機に是非覚えてみて下さい。

[C]の直前に出てくるグリッサンドはムースコールと呼ばれる奏法で、親指を添えた中指の先の腹で鳴らします。トゥーン、という長い音になったらOKです。チューニングを張りすぎると鳴りにくいので、サイズが大きい物や、チューニングを低めに設定するとしやすいかもしれません。

<参考音源の紹介>

冒頭~

曲名 スタートレックのテーマ曲

練習番号 E~

作曲 木村昇

曲名 ラブ・イズ・エブリシング

練習番号 G~

作曲、演奏 PEREZ PRADO & DON ALFIO

曲名 Circle

作曲、演奏 Earth, Wind and Fire

曲名 Let's Groove

《徹底解説》2023年度 全日本吹奏楽コンクール 課題曲Ⅳ

マーチ「ペガサスの夢」

水口透

4



関 修一郎

Shuichiro Seki

解説:

九州管楽合奏団 ティンパニ・打楽器奏者

この曲は、作曲者のタイトルの由来から想いますと、6/8 拍子の馬の駆けるリズムと大空を滑空する鷲や鷹のメロディやハーモニー、それらを併せ持つギリシャ神話の翼の生えた馬「ペガサス」が駆け巡る勇姿を、皆さんのそれぞれの夢に託しイメージして演奏されたら楽しいかと思います。

<楽器と撥について>

★SDのチューニングは、深さ5インチ程の楽器ならA~B♭、6.5インチの深胴ならG~A♭位が目安になります。また響き線の張り具合によってもリズムの切れ味が変わってきます。スティックは、材質(重さ)・太さ・長さ・重心のバランス・チップの形状・ショルダー(ネック)部分の太さ長さによって、コントロールや音色・ボリューム・振動感などが変わりますので、奏者のフィット感や曲のイメージに合いそうな物を選び音作りして下さい。

★Cymは、この曲の場合少し薄めの軽い18インチ位の物がコントロールし易いかと思います。また重心移動も響きの方向性やコントロールにも影響しますので、足からの意識を大切にして下さい。

★BDは、音の粒立ちがクリアなかつ低音の響きも維持出来るサウンド作りが必要です。マレットはあまり大きすぎずや硬めの物が良いかと思います。打つ位置もセンターと少し外れた位置ではクリアさや響き具合が変わってきます。それと左手でのミュートの加減(指・手のひら・腕)、圧力・面積・置く位置によっても響きや音のニュアンスが変わりますので、場面に応じて色々試してみてください。

★Gloはまずマレットの選択。p~dまで全体のサウンド量やニュアンスも色々なので、場面に応じて変えてみても良いですね。それと特に木管楽器との絡みが多いので、スコアを観てスタッカートやスラーとフレージングなど、歌い方に合わせてタッチ感やスピード感の緩急を変えて、息づかいを感じる歌心の

ある演奏を目指して欲しいと思います。

<身体の使い方>

身体を中心線を意識してぶれないように。呼吸とも密接に関連しているため、特に丹田(下腹)と命門(背骨側の腰の上)に息を張ったり緩めたりして、ニュアンスをコントロールしリズムが崩れないように支える。また重心移動も併せて組み合わせ、粒立ちやボリューム感など様々な変化に対応していく。

手だけで打たない(手打ち)...足から腰・肩甲骨・肩・肘・手首・指先への繋がり、またその逆方向の流れも意識し、脱力感と気の流れを感じる。

腕と手首...指とも関連するが、腕の表側(親指・人差指)と裏側(小指)の筋肉の使い方、また支える指の組合せにより撥のパウンドの仕方が変わり、音色やアクセント・テクニクのコントロールに影響を及ぼす。それと大切な事は、スコアをよく読みそれぞれの絡みやニュアンスを勉強し歌い、曲想をイメージしてみましよう。

<曲について>

まず冒頭からのSDははっきりと全体を引き締めるように、その後のCym.BDとのリズムやアクセントも正確に合わせましょう。

[A]からは、Hrnとの絡みを意識してメロディを歌いながら軽やかにフレーズ感のあるリズムを刻む。BDは、粒と音色に気をつけて歯切れよくTubなど低音サウンドの芯になるように全体を支えましょう。

[C]からのSD4小節間は粒をクリアに、リズムが甘くならないよう正確に引き締める。逆に5小節目からの4小節間は柔らかく対比させる。Cymのpの延ばし音は、バランスや響きのニュアンスに気を配って下さい(触るように素早く離す)。

[E] Trioでは、SDメロディの歌い方に合わせて柔らかなりズム感で、身体全体の力の抜き加減と同時に下腹

には息を入れて支え、リズムが緩くならないように意識する。BDは少し柔らかい丸みのある音でTubとの音色感を同調させる。Glockは夜空に輝く星のように柔らかく響きを大切に演奏しましょう。マレット選択にも関連するかも知れません。

[I]からは、Perc全体のリズムを正確にクリアな粒立ちで、低音楽器とのニュアンスを揃えるように。特にアクセントやpoco a poco dim、crescのバランス・フレーズ感を揃える。

SDは短い♪(ロール)の処理は、両手で突いてすぐ抜く感じで後のリズムが遅れないように。それと、Glock3小節目のFのロールは、スコアを見るとPiccやFlなどがtr~になっているので、そちらと同様な奏法で音を描いた方が良いかと思います(その後も同様に)。

[J] pufでは全体のギアを一段上げたボリューム感で、mf [K]7小節間は柔らかいタッチで少し落としコントラストを付けて次のcrescが生きて来ると思えます。また8小節目のSD♪には強い山型のアクセント ^ が付いておりますので、全体のサウンドを引き締めるスパイスのような立つ音で(撥を握るような感じ)、合わせてBDもサウンドをフォローするようにしてみました。終わり4小節のSDのsfzは、ロールの頭を付けて息を吐きながら直ぐにdimして、Cymも打った後の響きの処理に気を配り息を吐きながら脱力し、木管のメロディを消さないよう響きをコントロールして下さい。最後2小節間のGlockは打った後、それぞれ指で響きを止めて残響処理にも気を配って下さい。Cymも同様。最後のppは触るようすく離して優しく響きを止めましよう。

New Products



(16.5 x 404mm チップ: ボール型)



(15.5 x 382mm チップ: ボール型)



(16 x 402mm チップ: ボール型)

5月発売

福島あつシグネチャースティック

品番: 602M 【メイプル製】 価格: ¥1,760(税込)

Zürich Concert の高いリバウンド性能を受け継ぎ、メイプル特有の暖かい音色を目指したモデル。太いグリップが安定感を生み出し、見た目以上に弱音のコントロールも容易です。

5月発売

品番: 603K 【カタロック製】 価格: ¥4,290(税込)

メキシカン・エボニーとも呼ばれる非常に密度が高いカタロック製の重厚なモデル。従来の細めの黒檀系スティックにはないリッチなサウンドと抜群のコントロール性を併せ持ちます。

好評発売中

品番: 601H 【ヒッコリー製】 価格: ¥1,760(税込)

リバウンドに優れたヒッコリー製のモデルは好評発売中です。

※価格はいずれも1pr.

Featured Products



SAB-SYG28(28インチ) ¥106,700(税込)



SAB-CHG34(34インチ) ¥209,000(税込)

SABIAN Gongs

※写真の Gong スタンドは別売です。

チャイニーズ Gong SAB-CHG34 (34インチ)

伝統的なハンマリングで仕上げたチャイニーズ・Gong。深く豊かな倍音の響きが圧倒的な存在感を発揮します。サイズは30"、34"、40"の3タイプを用意。

シンフォニック Gong SAB-SYG28 (28インチ)

シャープなタッチが特徴で、Gong特有のピッチ感を明確に発揮。中高域の調和のとれた倍音をバランス良く含み、あたたかく豊かな響きを生み出します。

ゾディアック Gong SAB-ZOG28 (28インチ)

ヨーロッパのクラシックな Gong で、すばやいレスポンス、短めのサステイン、そして力強くダイナミックな響きの特徴です。



2023年度 吹奏楽コンクール 課題曲推奨楽器

監修:

神奈川県フィルハーモニー管弦楽団 打楽器奏者

平尾 信幸

Nobuyuki Hirao

40数年オーケストラで打楽器を演奏して来て、解ってきた事のひとつは、「楽器は育つ」と言う事です。昔、数百年の歴史を誇るヨーロッパの有名交響楽団の打楽器奏者に話を伺ったところ、同機種古いものと新品を随時補充して、伝統のサウンドを維持する努力をしていると言う事でした。一朝一夕で楽器は鳴らないと言う事です。若い頃、楽器だけでなくマレットやハードウェアなど、今と比べて驚くほど選択肢が少なかったこともあり、新品と聞くと飛びついていました。Pearl楽器に限らず、心あるメーカーは、缶コーヒーやハンバーガーチェーンのように頻りに新品を売り出すような商売はしません。むしろラインナップは絞り込まれ、定番機種の改良を重ね、完成度を高めています。後は演奏する側が技術を磨き、自分好みに楽器を丁寧に育てる事が大切だと心の底から思うのです。ここ30年はPearlスネアドラムとSABIANシンバルを愛用しています。立派に育った楽器達と過ごす、愛おしい時間が少しでも長く続く事を願う毎日です。

課題曲Ⅰ 行進曲「煌めきの朝」(第32回朝日作曲賞受賞作品)

- スネアドラム ① フィルハーモニックキャストアルミ PHA1450/N
② コンサート"メイプル" CRPL1450S/C #380

高度なバランスコントロールが要求されるこの作品。中・上級者にはppp～fffまで、その美しいサウンドキャラクターをキープ出来る事で世界的に人気のあるこの楽器を。技術的に不安のある方には抜群の扱いやすさとハイスペックを誇るコンサートシリーズ"メイプル"を!

- グロッケンシュピール ① アダムス テーブルグロッケン AD-GD26
② アダムス アーティストシリーズ AD-GAT33

曲想から、音色に関してはAD-GD26がピッタリだと思いますが、ハーモニーが変わるフレーズとフレーズの間に残響の処理がネックになるかもしれません。響き過ぎに注意出来ればペダル操作で快適に煌めくスケールが楽しめると思います。

- バスドラム フィルハーモニック"ST"モデル PBA3218ST、PBA3618ST

- 合わせシンバル セイビアン AAX-18CB、VL-18ASML

- ビブラフォン アダムス ソリストシリーズ AD-VSWA31G



課題曲Ⅱ ポロネーズとアリア ~吹奏楽のために~

- スネアドラム ① フィルハーモニック"メイプル" PHP1450/N
② フィルハーモニック"ソリッドメイプル" PHM1450/C

まさにクラシックバレエのグラン・バドゥウを思わせる作品。場面によって目まぐるしく変化するダイナミクスや表情。繊細さと力強さを自在に表現することができるオールラウンダー的なこの楽器をお薦めします。

- トムトム PTAマホガニーダブルヘッド12"14"16"

このトムトムの扱いに悩む団体は多いかと思えます。より格調高く仕上げるアイデアとして、3つの音程の異なる英国風テナードラムをイメージしては如何でしょうか。この楽器の豊かで伸びのあるサスティーンはそれを実現してくれるアイテムです。

- 合わせシンバル ① VL-18ASPM
② VL-20ASML

バレエやオペラにおけるクライマックスのシンバルの一発はその公演の出来不出来を左右すると言われています。②の2発のFFは是非とも私も愛用しているVL-20ASMLを。

- タンバリン PETM-1018GS

- サスペンドシンバル セイビアン アーティザン18" VL-18AS

- バスドラム フィルハーモニック"ST"モデル PBA3622ST、PBA3620ST

- カスタネット PCA-2E、PB-PHCE (ともにエボニー材モデル)

- トライアングル SAB-OT6、SAB-OT8



課題曲Ⅲ レトロ (2023年度全日本吹奏楽連盟委嘱作品)

- ドラムセット セッションスタジオセレクト STS825/C-D

ドラムセット選びのポイントは、アンブラグドの状態でのサウンド・クオリティ、使いやすさ、耐久性等。これらのポイントを全てクリアして、様々なスタイル、ジャンルに対応できる「セッションスタジオセレクト」のスタンダード・ドラムフルセットが超お薦めです。

- ドラムセットシンバル セイビアン AAシリーズ

私の経験上、ドラムにあまり慣れていない人でも使いやすいお薦めラインナップは Ride: AA Medium Ride20"、Crash: AA Thin Crash16" & 18"、Hi-Hats: AA Medium Hats 14" (AA-14THH, AA-14BHH)

- スネアドラム ユニバーサルスチール US1450

ドラムセットに付属するスネア以外でこの課題曲で選びたいのは、抜けの良い音作りがしやすいユニバーサルスチール。冒頭のソロで他と差をつけよう!

- トライアングル SAB-OT6、SAB-OT8

- マラカス M-65

- シェーカー PGA-30、PGA-32

- カウベル ECB-5、ECB-6

- ウインドチャイム PWCH-3220G

- タンバリン PTM-50BHR、PETM-20

- コンガ CG-110WSR、CG-117WSR

- グロッケンシュピール アダムス テーブルグロッケン AD-GD26

- シロフォン アダムス ソリストシリーズ AD-XS1HA40

- ビブラフォン アダムス ソリストシリーズ AD-VSWA31G



課題曲Ⅳ マーチ「ペガサスの夢」

- スネアドラム ① カスタムクラシック"マーチ" CL1440SNM/C
② フィルハーモニック"PURE" PHTV1455S/C

「行進曲と言えば小太鼓。」地球人のDNAに組み込まれたかのように常識となっていますよね。伝統的で正統派マーチと言えるこの作品にはこの楽器。マーチをマーチたらしめる一品です。あくまでエレガントにと言う方にはフィルハーモニック"PURE"を。

- バスドラム ① フィルハーモニック"ST"モデル PBA3618ST
② コンサート"ST"モデル PBB3618ST

伝統の定番スペックと言えばこの楽器。スーザやアルフォード時代に憧れるピリオドアブローチ派には、シンプルなサウンドと力強さが特徴のコンサートシリーズをお薦め。CBM-940、VIC-TG08、VIC-TG01など、頭の小さなマレットをお試しください。

- 合わせシンバル ① セイビアン HHX-18NSVN
② セイビアン VL-16ASML、VL-16ASMH

演奏する側にも聞く側にも心地よいシンフォニックヴィニーズの刻み。大太鼓との相性も抜群です。小編成だったり、もっと可愛らしくしたい場合はアーティザン16インチもお薦めです。

- グロッケンシュピール アダムス テーブルグロッケン AD-GD26



INFORMATION

限定スネアパッケージ コンサートシリーズ“メイプル”(マーチ対応モデル)

5月
発売

30set 限定



GRPL1450SC/M #380

パッケージに含まれるレゾリング(×3個)はスタンドの下に敷いて演奏することも可能です。

コンクール課題曲のマーチに対応するべく、的確な刻みと小気味よいダイナミクスを発揮する仕様にカスタマイズできる限定モデル。当仕様のヘッド、スナッピーはともにハイテンション時にも音 抜けが良く、チューニングレンジが広い特徴を持っています。また、レゾリングを使用することにより、奏者の細かなニュアンスを含めて、スネアドラムが持つ本来の鳴りを引き出すことができます。福

GRPL1450SC/M ¥88,000(税込価格) ¥80,000(本体価格)

パッケージ内容	スネアドラム スネアスタンド ヘッド スナッピー レゾリング スティック福島あつモデル	GRPL1450S/C S-710(立奏用) 1148A(コーテッド・アンバサダー) S-040(スチール製ワウンドタイプ) RRG-358N(x3) 601H	#380
---------	--	---	------

※商品出荷時はCRPL1450S/Cの標準仕様となり、打面ヘッドはルネッサンス・アンバサダー、スナッピーはS-041の仕様となっています。ヘッドやスナッピーの交換方法は同封の取扱説明書をご覧ください。



パッケージ打面ヘッド 1148A / スティック 601H
コンサートスネアヘッドとして幅広い音域と安心感を誇り、タッチやダイナミクスに対しストレートに反応します。



パッケージスナッピー S-040
スナッピーは細めのスチール製ワウンドタイプが追加でパッケージされ、交換することでより歯切れの良いサウンドを発揮します。



レゾリング使用例
スネアとスタンドのアームに間に敷くとアコースティックな響きを鮮やかに引き出す効果が得られます。

SABIAN アーティストセレクション シンバル

SABIAN



久保昌一 氏
NHK 交響楽団 首席ティンパニ奏者
セレクション

5月
発売

各 30set 限定



アーティスト・合わせシンバル 18"
VL-18ASML/SK ¥154,000(税込価格 /1pr)

アーティスト・サスペンドシンバル 18"
VL-18AS/SK ¥77,000(税込価格 /1枚)

優れた品質で定評のある SABIAN コンサートシンバルの中から特にアーティストの感性に合ったペアを選定してご紹介する「アーティストセレクションシンバル」。合わせシンバルに多彩できらびやかなサウンドと優れたレスポンスで吹奏楽によくマッチするトラディショナル・シンフォニックミディアムライトをチョイス。サスペンドシンバルには深みのあるトーンとクレシェンド時のクイックレスポンスが人気のトラディショナル・サスペンドを用意しました。
NHK 交響楽団 首席ティンパニ奏者 久保昌一氏が厳選したセレクションシンバル(選定書付き)を限定リリースいたします。

アーティストセレクション
選定証明書付き



パール&アダムスティンパニキャンペーン



期間 2023年6月1日(木)～8月31日(木)

期間中、パールティンパニ(88H、88、85H、85シリーズを1台、75シリーズティンパニは2台以上、75SETは1セット)またはアダムスティンパニをお買い上げになるとパール・ティンパニフルカバーを1台に1枚プレゼント!

くわしくはパール Web サイト専用ページにて▶



インフォメーション

パール打楽器総合カタログ

パール打楽器取り扱い楽器店にて配布中



パールコンサート
パーカッション
オフィシャルウェブサイト



<https://pearldrums.com/ja/products/concert>

SNS

Twitter
@pearl_concert



Instagram
@pearl.drums.jp



YouTube
@pearldrums1946



お取扱店